

作成日：2018年5月

整理番号	2018-04
研究課題名	Internal endoconduit の安全性向上のための後方視的観察研究
研究の対象	2011年～2015年の間にTEVARで行われた症例のうち、Internal endoconduitが施行された患者さん
本研究の目的、方法	<p>胸部大動脈ステントグラフトの際に問題になるのが、大口径シースが通過するアクセスルートの確保と安全性になります。当院で取り組む大動脈ステントグラフト手技では、過去の安全性の報告を元に、Internal endoconduit という方法を第一に用いています。ただし、この手技でも致命的な合併症を来す可能性があり、未だ、まとまった報告はありません。合併症症例の解剖学的要因・手技要因・患者背景要因を分析することで、安全性の向上に役立つ情報を得ることを目的とします。</p> <p>患者さんの診療録から必要な情報（転帰、出血合併症などの有無、採血データ、術前・術後のCTなど）を収集し、解析を行います。</p> <p>患者さんへ新たに追加検査をご協力いただくことはありません。</p> <p>研究実施期間：倫理委員会承認日～2023年3月</p>
研究に用いる診療情報/検査試料の種類	<p>利用させていただくカルテ情報は下記です。</p> <p>診断名、転帰、出血合併症などの有無、採血データ、術前・術後のCTなど</p>
外部への資料・情報提供の有無	当院単施設での研究であり、他の医療機関に研究で得た情報を提供することはありません。
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当院内での責任者）	<p>お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ・ ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障

	<p>がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 研究の進捗、結果についてお知りになりたい場合は、その時点でお答えできる範囲でお教えします。 <p>濟生会宇都宮病院 所属 放射線科 名前 八神 俊明 〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町 911-1 TEL 028-626-5500</p>
備考	